

# 5年生国語科

☆教科書で紹介されている図書 ■おすすめセット文庫

★作者・筆者紹介に掲載されている図書

月	単元名 『教材名』(作者名)	時数	主な学習内容	参考図書
4	詩 『かんがえるのって おもしろい』(谷川俊太郎)	1	○詩を読んでまとめた感想を共有し、自分の考えを広げる。	☆『すき』谷川俊太郎
	物語 1 登場人物同士の関りをとらえ、感想を伝え合おう 『なまえつけてよ』(蜂飼耳)	4	○登場人物の相互関係や心情などについて、描写をもとに捉える。 ・登場人物の関係や心情の変化に着目して物語を読み、感じたことや考えたことを書く。 ・物語を読んだ感想をまとめ、感想を伝え合う。	☆『ホームランを打ったことのない君に』長谷川集平 ☆『天のシーソー』安東みきえ ☆『12月の夏休み』川端裕人 ☆『霧のむこうのふしぎな町』柏葉幸子 ★『のろろひつじとせかせかひつじ』うきわねこ
	図書館を使いこなそう	1	○日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づく。 ・読みたい本の探し方について理解し、「日本十進分類法」について知る。 ・学んだことを活用して本を探す。	☆『ウマ大図鑑』日本ウマ科学会 監修 ☆『生き物を育成する仕事』 ☆『絵でわかる 馬の本』 ☆『馬と少年』C.S.ルイス 作 瀬田貞二 訳
	春の空 『枕草子』(清少納言)	2	・古文を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、春らしいものや様子を文章に書く。	
	きいて、きいて、きいてみよう 【コラム】インタビューをするとき	6	○話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる。 ・聞いてみたい話題を絞り、インタビュー用のメモを作る。 ・交代でインタビューをし合う。 ・インタビューの内容について報告を行う。	
5	説明文 2 文章の要旨をとらえ、自分の考えを発表しよう 『見立てる』(野口廣) 『言葉の意味が分かること』(今井むつみ)	7	○事実と感想、意見などとの関係を押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。 ・各段落の内容を簡潔にまとめながら、構成と内容を確認する。 ・文章構成や事例の挙げ方、原因と結果の関係、事例と筆者の考えの結びつきなどを確かめる。 ・文章の要旨を150字以内でまとめる。	☆『コドモの常識のしり事典①ことばと文化のふしぎQ&A』 ☆『世界のあいさつことば学』稲葉茂勝 ☆『文化のちがいが習慣のちがいを2ペラペラことばともの名前』
6	俳句 日常を十七音で	3	○俳句の構成や書き表しなどに着目して、俳句を整える。 ・俳句を作る材料を集め、五、七、五の十七音で俳句を作る。	
	古典 古典の世界(一) 『竹取物語』『平家物語』『徒然草』『おくのほそ道』	2	○昔の人のものの見方や感じ方について知識を得る。 ・『竹取物語』『平家物語』『徒然草』『おくのほそ道』の冒頭を音読し、現代語訳や解説から内容の大体を知る。 ・感じたことや考えたことなどをノートに書き、伝え合う。	■B03-38『大型版 やさしい古典』 ■B03-39『21世紀によむ日本の古典』 ■B03-40『少年少女古典文学館』
6・7	書く みんなが過ごしやすい町へ	10	○引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。 ・題材を決め、調べ方を調べて調べる。 ・報告する文章の構成を考え、報告文を書く。 ・読み合って感想を伝え合う。	
7	夏 『枕草子』(清少納言)	2	・古文を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、夏らしいものや様子を文章に書く。	
	読書 作家で広げるわたしたちの読書 『カレラリス』(重松清)	10	○日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに関与することに気づく。 ・普段の本の選び方について、友達と話す。 ・『カレラリス』を読み、感想を伝え合う。 ・これから読んでみたい作家を決めて、本を探して読む。 ・自分が選んだ作家や作品の魅力を紹介し合い、気づいたことを伝え合う。	☆『川をのぼって森の中へ』今森光彦 ☆『神様の階段』今森光彦 ☆『獣の奏者1』上橋菜穂子 ☆『あのころ』さくらももこ ☆『まるむし帳』さくらももこ ☆『くちぶえ番長』重松清 ☆『小学五年生』重松清 ☆『さすらい猫ノアの伝説』重松清 ☆『おじいちゃんの大切な一日』重松清 ☆『きみの町で』重松清 ☆『希望の地図』重松清 ☆『また次の春へ』重松清 ☆『はじめての文学 重松清』重松清 ★『きみの友だち』重松清 ★『娘に語るお父さんの歴史』重松清
9	新聞を読もう	3	○目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりする。 ・実際の新聞を用意しておき、1面の構成を確認しながら目を通し、気づいたことや疑問点などをノートに書く。 ・新聞のそれぞれの面には、どのような分野の記事が書かれているかを調べる。 ・二つの記事について、どんな違いがあるか、どうして違うのかなど、考えたことをノートに書き、話し合う。 ・新聞の中から自分が興味を持った記事一つを選び、その記事について思ったことや考えたことなどをノートに書く。 ・自分の選んだ記事と考えたことについて、グループで紹介し合う。	学校で購読している新聞を保存しておく。
	物語 3 物語の全体像をとらえ、考えたことを伝え合おう 『たずねびと』(朽木祥)	6	○人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。 ・「綾」の心情の変化を捉える。 ・「自分の気持ちや考えの変化」に焦点を当てながら、感じたことや考えたことをまとめる。 ・まとめたことをもとに、物語を読んで感じたことや考えたことを伝え合う。	☆『八月の光 失われた声に耳をすませて』朽木祥 ☆『茶畑のジャヤ』中川なをみ ☆『彼の手は語りつぐ』パトリシア=ボラッコ 千葉茂樹 訳 ★光のうつつえ ★風の靴
10	秋の夕暮れ 『枕草子』(清少納言)	2	・古文を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、秋らしいものや様子を文章に書く。	
	よりよい学校生活のために 【コラム】意見が対立したときには	6	○互いの立場や意図を明確にしながらいかに話し合い、考えを広げたりまとめたりする。 ・学校生活の中から議題を決め、自分の立場を明確にするために、考えを書き出す。 ・話し合いのときに気をつけることを確認し、グループで話し合う。	
	説明文 4 資料を用いた文章の効果を考え、それをいかして書こう 『固有種が教えてくれること』(今泉忠明)	6	○情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解する。 ・筆者が図表やグラフ、写真を使った糸と効果を考え、要旨を捉える。 ・筆者の考えや論の進め方について、自分の考えをまとめる。	★『ざんねんないきもの事典』今泉忠明 監修
11	作文 【情報】統計資料の読み方 グラフや表を用いて書こう	5	○引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。 ・統計資料を調べたり、教科書のグラフや表を参考にしたりして、考えに合う資料を集める。 ・グラフや表を用いて、意見を文章に書く。	ジュニア学習年鑑など、統計資料 ■A05-12写真とデータでわかる 平成時代
	古典 古典芸能の世界—語りで伝える	1	○古典について解説した文章を読み、昔の人の物の見方や考え方を調べる。	■A15-01『日本の伝統芸能はおもしろい』 ■A15-02『日本の伝統芸能』 ■A15-04『こども伝統芸能シリーズ』
	古典 古典の世界(二) 『論語』漢詩『春曉』	1	・「論語」や漢詩『春曉』を声に出して読む。	『声に出そうはじめての漢詩』■B13-16 内3冊

月	単元名 『教材名』（作者名）	時数	主な学習内容	参考図書
12	伝記 5 伝記を読んで、自分の生き方について考えよう やなせたかし『アンパンマンの勇氣』（梯久美子）	5	○文章を読んで理解したことにもとづいて、自分の考えをまとめる。 ・伝記に取り上げられている出来事を確かめる。 ・「たかし」の行動や考え方について自分の考えを書く。 ・「この本読もう」を参考にして、本を選んで読み、考えたことを200字程度で書く。 ・書いた文章を読み合い、感想を伝え合う。	☆『円周率の謎を追う江戸の天才数学者・関孝和の挑戦』鳴海風 ☆『六千人の命を救え！外交官・杉原千畝』白石仁章 ☆『樋口一葉』真鍋和子 ☆『自由のたびびと 南方熊楠』三田村信行 ☆『マザー・テレサ あふれる愛』沖守弘 ☆『ステイプ・ジョブス』バムボラック・メグ＝ベルヴィン 著 ☆『勇氣の花がひらくとき やなせたかしとアンパンマンの物語』梯久美 ☆『やなせたかし 愛と勇氣を子どもたちに』中野晴行 ☆『やなせたかし おとうとものがたり』 ☆『希望のありか 何のためにうまれてきたの？』 ■A24-02『杉原千畝セット』 ■B03-47『火の鳥伝記文庫 ベストセレクション』 ■B02-34『伝記を読もう』
	あなたは、どう考える	6	○目的や意図に応じて書くことを選んで伝えたいことを明確にし、事実と感想、意見とを区別して、自分の考えが伝わるように書く。 ・自分の関心のあることから題材を決め、自分の考えをもつ。 ・文章の構成を決め、それをもとに意見文を書く。 ・書いた文章を読み返して、文章を整える。	
	冬の朝 『枕草子』（清少納言）	2	・古文を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、冬らしいものや様子を文章に書く。	
1	詩 生活の中で詩を楽しもう	2	○詩の表現の効果を考える。	■B12-02『金子みすゞ詩集・絵本セット』 ■E05-01『版画のはらうた』 ■B04-31『谷川俊太郎・吉村和敏の写真詩集』
	説明文 6 事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう 『想像力のスイッチを入れよう』（下村健一）	8	○文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。 ・筆者が説明する「メディア」とは何かを読み取り、三つのまとまりごとに簡単に内容をまとめる。 ・それぞれの事例と、それに対する筆者の意見を整理し、その効果について話し合う。 ・「想像力のスイッチ」という表現について考える。 ・「もっと読もう」を参考にしたり、自分の経験を思い起こしたりして、メディアとの関わり方についての考えを文章にまとめる。 ・「交流の手順」を参照し、自分の意見との相違点や感想を伝え合う。	☆『窓を広げて考えよう』下村健一 著／岬場よしみ 企画・構成 ☆『ネットで見たけどこれってホント？②食のメディアリテラシー』北折一 ☆『池上彰さんと学ぶみんなのメディアリテラシー1 メディアの役割とその仕組み』池上彰 ■3-3-1『メディアリテラシー』（高校用セット）
2	伝わる表現を選ぼう	3	○語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う。 ・相手に応じた言葉の選び方について考える。 ・意図に応じた言葉の選び方について考える。 ・言葉や表現に気をつけて、手紙を書く。	
	この本、おすすめします	7	○目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。 ・どんな人に、どんな本を推薦するかを考え、本の内容や推薦する理由を書き出す。 ・推薦文の構成を考え、下書きを書く。 ・相手が読みやすいように書き方を工夫して、清書をする。 ・清書した作品を読み合って、よいところを交流する。	
2・3	提案しよう、言葉とわたしたち	6	○話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考える。 ○資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。 ・提案したいことを決め、目的に応じて根拠となる情報を集める。 ・スピーチの内容や構成を考えて、スピーチメモと提案する資料を作る。 ・スピーチの練習を行う。 ・スピーチの会を行い、聞き合って感じたことを伝え合う。	
3	物語 7 すぐれた表現に着目して読み、物語のみりよくをまとめよう 『大造じいさんとガン』（椋鳩十）	6	○人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。 ○文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる。 ・人物の心情や関係の変化をもとに、物語の山場を捉える。 ・情景を描いた表現を見つけ、その心情や表現の効果について考える。 ・印象に残った場面を朗読して聞き合い、感じたことを伝え合う。 ・物語の中で、最も効果的な表現に着目し、物語の魅力について考えを書く。 ・書いたものを読み合い、考えを比べながら感想を伝え合う。	☆『片耳の大シカ』椋鳩十 ☆『鹿よ おれの兄弟よ』神沢利子 ☆『少年動物誌』河合雅雄 ★『マヤの一生』椋鳩十 ★『月の輪グマ』椋鳩十 ■B02-59『椋鳩十まるごと動物ものがたり』 ■B13-05『小学校国語の教科書に出てくる本5年生』
巻末	読書 本の世界を広げよう		☆『アンジュール』ガブリエル＝バンサン ☆『江戸の笑い』興津要 ☆『木を植えた男』ジャン＝ジオノ 原作 寺岡襄 訳 ☆『わたしも水着をきてみたい』 オーサ＝ストルク 作 きただい えりこ 訳 ☆『なみきピブリオバトル・ストーリー』 本と4人の深呼吸 赤羽じゅんこ・松本聡美・おおやなぎちか・森川成美 ☆『パンプキン！ 模擬原爆の夏』令丈ヒロ子 ☆『西遊記 上 悟空誕生の巻』渡辺仙州 編訳 ☆『二分間の冒険』岡田淳 ☆『ぼくの、ひかり色の絵の具』西村すぐり ☆『みどりのゆび』モーリス＝ドリュオン 作 安東次男 訳 ☆『ピーパー族のしるし』 エリザベス＝ジョージ＝スピア 作 こだま ともこ 訳 ☆『べんり屋、寺岡の夏。』中山聖子 ☆『ぼくたちのリアル』戸森 しるこ ☆『兵士になったクマ ヴォイテク』 ビビ＝デュモン＝タック 著 長野徹 訳 ☆『飛ぶ教室』エーリヒ＝ケストナー 作 池田香代子 訳 ☆『せいめいのれきし 改訂版』 バージニア＝リー＝バートン 文・絵 いしい ももこ 訳 ☆『あなたが世界を変える日』 セヴァン・カリス＝スズキ 著 ナマケモノ倶楽部 編・訳	☆『北極熊 ナヌーク』ニコラ＝デイビス 文 松田素子 訳 ☆『みみずのカーロ』今泉みね子 ☆『みんなで考える 小学生のマナー』 一般社団法人ジュニアマナーズ協会 著／田中ゆり子 監修 ☆『インフラってなに？ ③ 通信』こどもくらぶ 編 ☆『お米ができるまで』岩貞みこ ☆『調べよう！ 文字のはじまりと本の歴史』能勢仁 監修／稲葉茂勝 文 ☆『フェアトレードって、なんだらう？』 渡辺龍也 監修／こどもくらぶ 編 ☆『すごいぞ！ オリンピックパラリンピックの大記録』講談社 編 ☆『お金にまつわるそもそも事典』 吹田朝子・合田菜実子・水野圭子・峯村創一 ☆『100年後の水を守る』橋本淳司 ☆『車いすはともだち』城島充 ☆『おいしく たべる』松本伸子 監修 ☆『かぶきわらし』庄司三智子 ☆『天気ふしぎえほん』齊田季実治 監修 ☆『地球の声に耳をすませて』大木聖子 ☆『日本にしかない生き物図鑑』今泉忠明 監修 ☆『本を読むわたし』華恵 ☆『俳句はいかが』五味太郎 ☆『思いがいの言葉』山口理 ☆『季節のことはば』中村和弘 監修 ☆『日本語を味わう名詩入門 7 北原白秋』原 昌好 編